



桐花

大槌町立吉里吉里学園
小学部 通信 No3
令和6年5月9日
文責 藤井

吉里吉里学園小学部の校報「桐花」は右のQRコードを読むことによってカラー版をご覧いただくことができます。(大槌応援団サイトへ) →



風薫る5月、山々の木々の緑も鮮やかになり八十八夜も過ぎさわやかな季節となりました。学校においても様々な活動が本格的になってきました。18日実施の小中合同運動会に向け子ども達は練習に一生懸命取り組んでいます。7日には組団の顔合わせと初の応援練習が行われ、6年生の組団リーダーの指示の下、昼休みを使った応援練習が活発に行われています。11日(土)には小中PTA合同の草刈りも予定されております。お忙しい中申し訳ございませんが、子ども達が精一杯の競技を行えるように環境を整えたいと思いますのでご協力お願いいたします。



運動会小学部のスローガン



5月7日(火)児童朝会で令和6年度小中合同運動会のスローガンが発表されました。

スローガン「みんなが主役」には、合同運動会で一人一人が競技や演技、そして係活動に全力で取り組み、みんなが主役となる運動会にしたいという願いがこめられています。発表後には全児童が拍手し運動会へと決意を新たにしました。

応援練習頑張っています



運動会の見どころとして競技もさながら、応援合戦もその魅力の一つです。

今年も各組団のリーダーが応援歌や振付を考えオリジナリティーあふれる応援になっています。当日の応援合戦を楽しみにしてください。



「出会いの会」 ～令和6年度お世話になっている方々との顔合わせの会～



「出会いの会」にはお忙しい中8名の方々にご参会いただきました。子ども達はこの会を通して「交通安全、地域の生活、放課後学習、読み聞かせ、給食調理」と様々な場面でたくさんの方々からご支援いただいている事をあらためて知ることが出来ました。民生委員の近藤欣彌様より、「みんなはたくさんの方々に見守られているので安心して学校生活を頑張ってください」とお話を頂き、心強く感じました。令和6年度もよろしく願いいたします。

不審者対応訓練・防犯教室を行いました

5月1日（水）釜石市警察署生活安全課にご協力いただき不審者対応訓練を実施いたしました。

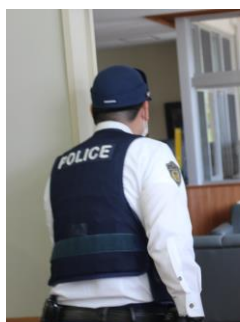
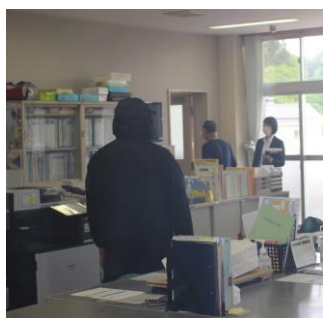
本校では不審者が校内に来た時に「〇〇でガラスが割れましたのでその場所に近づかないでください」という合言葉で伝えることになっています。今回は不審者が玄関から侵入するといった想定で訓練を実施しました。子ども達には日時を事前に知らせていない中で行いました。中休み時間に放送を聞いた子ども達は日頃から指導されている通り教室に避難して担任の先生が鍵をかけ、担任以外の職員で不審者に対応しました。訓練は実際さながらの緊張した中で行われ警察に通報して犯人が確保され終了となりました。

その後、子ども達は体育館で生活安全課の方々から防犯についての講話を頂き、職員は校長室で不審者に対する対応の仕方と訓練の評価を頂きました

子ども達の感想として、「とても怖かったけど 必要な訓練だった」「真剣に訓練できた」「教室に隠れている時怖かった」等が出されました。今回の訓練を通してあらためて防犯意識を高めることが出来ました。



- ・保健室から不審者を見つけた養護教諭が声をかけている様子
- ・侵入者を説得し二階へ上るのを阻止しようとしている様子



- ・職員室から校長室へ誘導された不審者は通報から15分後に警察官により身柄を確保されました
- ・担任は児童の避難を確認し、教室で児童の安全確保を行いました。